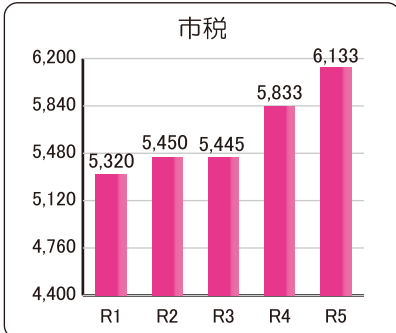
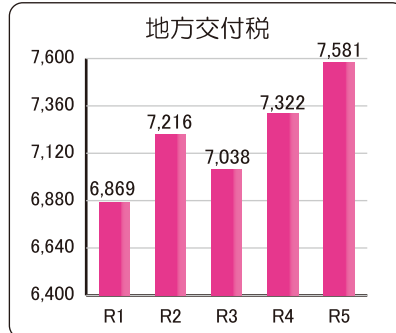


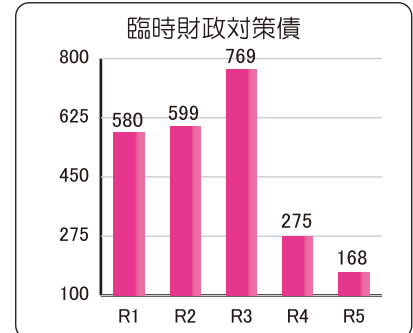
主要一般財源の各推移 単位：百万円



新型コロナウイルス感染症の影響が続くものの、景気の緩やかな回復もあり、前年度比3億円の増額を見込む。

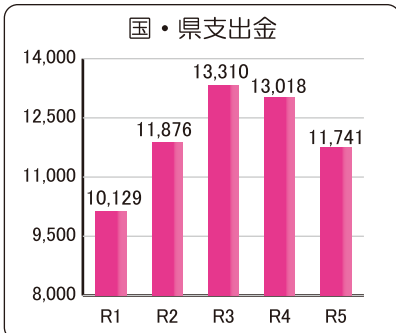


本市歳入予算の約2割を占める地方交付税は、国による地方財政対策の影響が大きく左右される。今年度は前年度比2億5千9百万円の増額を見込んでおり、安定的な財政運営の柱となる。

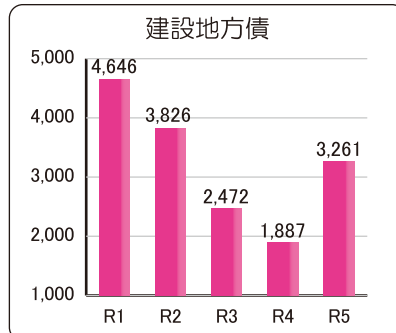


交付税の代替財源として発行される臨時財政対策債は、国が発行を抑制しており、前年度比1億7百万円の減額を見込む。

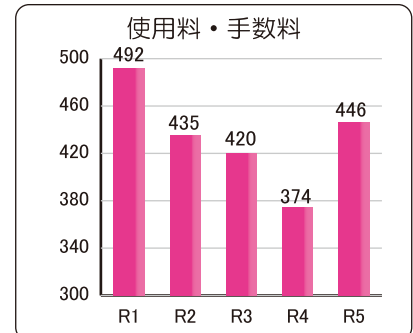
主要特定財源の各推移 単位：百万円



市営団地や学校建替等大型建設事業の完成に伴い、前年度比12億7千7百万円の減額を見込んでいる。

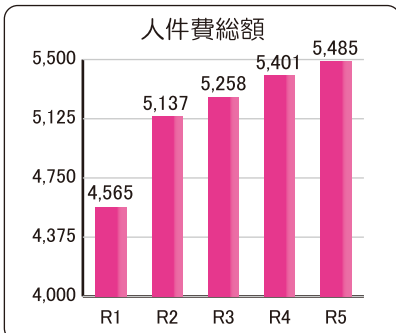


クリーンセンター基幹改良工事や旧庁舎解体工事等大型事業に係る新たな地方債発行が必要となるため、前年度比13億7千4百万円の増額を見込む。

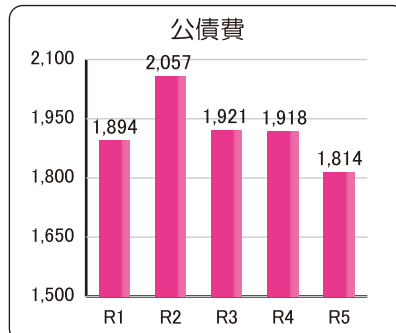


新型コロナウイルス感染症の影響で減少傾向が続いていたが、今年度は感染拡大前の水準に戻つつあり、前年度比7千2百万円の増額を見込む。

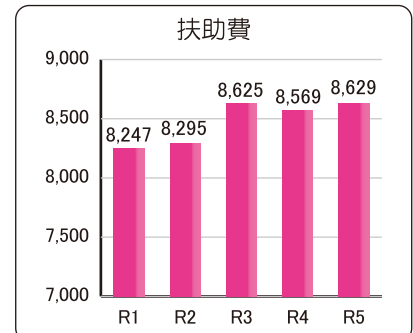
義務的経費の各推移 単位：百万円



会計年度任用職員制度の創設により令和2年度から大幅な増加となっており、職員の昇給、再任用職員等の見込みから前年度比8千4百万円の増額を見込む。

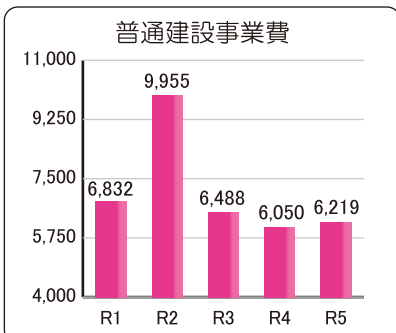


繰上償還の効果もあり年々減少傾向にあるが、今後、新庁舎建設費等の地方債の返済が始まることから、償還額は増加傾向となる見込み。

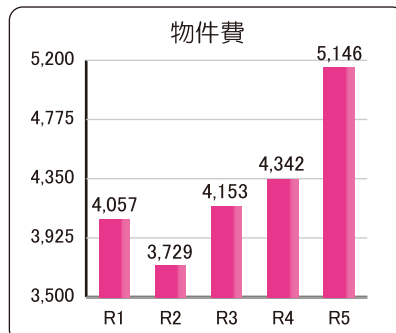


住民福祉を支えるための扶助費は、高齢化の進展や保育施設の充実等に伴い増加し続けており、今年度は前年度比6千万円の増額を見込む。

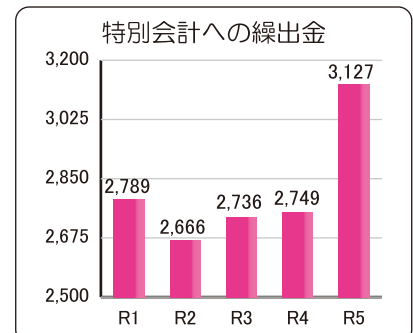
事務事業費の各推移 単位：百万円



市営団地や学校建替工事などの大型建設事業は完了したが、クリーンセンター整備工事や旧庁舎解体工事に伴い、前年度と同額程度を見込む。



世界的な物価高騰や新型コロナウイルス感染症に対する経費等により、前年度比8億4百万円の増額を見込む。



本市の特別会計及び公営企業会計は、国民健康保険事業、後期高齢者医療、介護保険事業、都市計画土地区画整理事業、港湾事業、下水道事業及び水道事業となっており、繰出額は前年度比3億7千8百万円の増額となる。